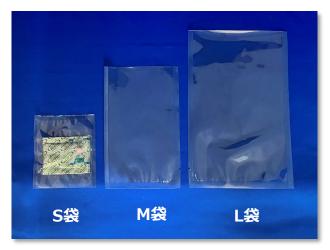
大切な試料を長持ちさせる

脱酸素保管袋 C-Bag



試料の酸化でお困りではありませんか?

酸化されやすい試料や試薬の劣化を防ぐ簡単便利な脱酸素保管袋セットです。用途によって使い分けられる3つのサイズの袋と、より速い脱酸素剤のセットになりました。





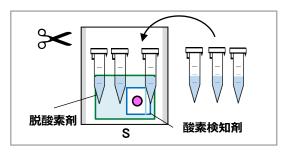
製品名/製品番号	内容·入数	希望小売価格 (税抜)
C-Bag∕ CRT-630	 ・ガスバリアフィルム製三方袋(L袋) 10枚 (外寸:160mm幅、260mm長、内寸:144mm幅、250mm長) ・ガスバリアフィルム製三方袋(M袋) 10枚 (外寸:120mm幅、200mm長、内寸:104mm幅、190mm長) ・ガスバリアフィルム製三方袋(S袋) 10枚 (外寸:100mm幅、120mm長、内寸:85mm幅、110mm長) ・脱酸素剤 10個 ・酸素検知剤 10個 ※S袋が脱酸素剤・酸素検知剤の保管袋も兼ねており、各S袋に1個ずつ収納されています。 ※性能保証期限は出荷後1年です。 	¥5,000

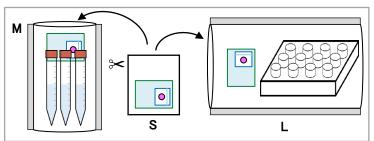
特長

- 脱酸素剤対応のガスバリア透明フィルムを使用していますので、長期間脱酸素状態で 保管できます。
- 2. 付属の脱酸素剤・酸素検知剤により、簡便に脱酸素状態(酸素濃度0.1%以下)を作り、 試料の酸化を防ぎます。酸素検知剤で脱酸素状態が保たれているか、ひと目で確認で きます。
- 3. フィルムが透明で内容物の確認がしやすいので、結晶化実験などの観察が容易です。
- 4. S袋には5mlマイクロチューブ4本、M袋には15mlコニカルチューブ3本、L袋には結晶化プレートやチューブラック収納可能です。

使用方法例

- **S袋を使う時:**あらかじめ脱酸素剤と酸素検知剤が入っています。開封して試料容器をS袋に入れ、なる べく空気を追い出し、すばやく口をヒートシーラーで熱溶着します。収容量、外気温度にもよりますが、 約1時間で酸素量0.1%以下になります。(当社調べ)
- M袋、L袋を使う時:M、L袋に試料容器や結晶化プレートを入れ、S袋から脱酸素剤と酸素検知剤を取り 出して入れ、なるべく空気を追い出し、すばやくヒートシーラーで熱溶着します。収容量、外気温度に もよりますが、約3~4時間で酸素量0.1%以下になります。(当社調べ)





- これより大きな対象を脱酸素保管したい場合には、脱酸素培養袋C-Bag-DXを脱酸素保管袋として利用できます。
- 商品の形状につきましては別途特注をお受けしますのでご相談ください。

注意事項

■封止方法

・C-Bagは必ずヒートシーラーで完全密封して下さい。脱酸素剤の効果にヒートシールは必ず必要です。

■脱酸素剤について

・冷凍下では酸素吸収速度が遅くなりますが、室温に戻すと本来の速度に戻ります。

■酸素検知剤について

- ・脱酸素状態(0.1%以下)ではピンク色ですが、酸素に触れて数分後には紫色に変わります。封入作業はなるべく迅速 に行って下さい。脱酸素状態にすると、数時間でピンク色に戻ります。
- ・開封する前に中の酸素検知剤がピンクを示していることを確認の上ご使用ください。

■樹脂製チューブ使用について

・樹脂製のチューブ(マイクロチューブやコニカルチューブ)の材質は酸素透過性がありますが、チューブに栓をし た状態で収納した場合、中の酸素濃度が0.1%未満になるには、それぞれ40日および100日程度要します(計算上)。 栓を緩めた状態で収納してシールし、数日後にC-Bagの外側から栓を締めることで、より早く脱酸素状態とすること が出来ます。

コンフォーカルサイエンスのC-Bagシリーズ

脱酸素条件での培養実験向けには、厚さ80mmまでの容器をコンパクトに収納可能な立体成型脱酸素培養袋『C-Bag-**DXキット**』をご利用ください。

製品番号	製品名	内容・入数	希望小売価格 ^(稅抜/稅込)
CRT-610	脱酸素培養袋 C-Bag-DX	ハイガスバリアフィルム製底ガゼット袋 10枚 (寸法:開口部の幅230mm、長さ300mm、底面部の幅150mm、マチ 75mm)※培養ブレート4個、または培養フラスコ2個重ねて収納可能	¥18,500/¥20,350
CRT-620	脱酸素剤セット	脱酸素剤4個、酸素検知剤1個 10セット	¥3,000/¥3,300

◆ お問い合わせ先

株式会社コンフォーカルサイエンス



〒158-0081 東京都世田谷区深沢五丁目14番15号 TEL 03-3864-6606 FAX 03-6411-6261

MAIL: info@confsci.co.jp http://www.confsci.co.jp/ 販売代理店

株式会社 池田理化

〒101-0044

東京都千代田区鍛冶町1-8-6 神田KSビル TEL: 03 (5256) 1830 FAX: 03 (5256) 1899

MAIL: seiyaku@ikedarika.co.jp